

新たな手引書作成に向けて 平成 25 年度中学校武道授業（合気道）指導法研究事業



本年で5回目となる平成25年度の合気道指導法研究事業（主催：日本武道館、合気会）が日本武道館研修センターにおいて平成 26 年 2 月 14 日（金）～16 日（日）の 3 日間の日程で実施された。

□初日（14日）

第2研修室において行われた開講式では、植芝充央合気会理事より、「安全で有意義な授業となるよう、今回は特に中学校3学年の指導要領を盛り込んだ新たな手引書の作成を目的に取り組んでいきたい」との挨拶があり、続いて三藤芳生日本武道館理事・事務局長より「①生徒が主役であること。②最新のアンケート調査によると1年間のうち秋に10時間程度まとめて武道授業が実施されている学校が多いのでそれに備えること。③運動量を確保すること。④日本武道館と合気会の共催事業である全国合気道指導者研修会、中学校合気道授業指導法研究事業、全日本少年少女武道（合気道）錬成大会の3事業をリンクさせていくこと。⑤実施校を増やすため、都道府県市区町村教育委員会、各学校長・保健体育科教員に働きかけていくこと。以上5点が必修において重要であるので、今後の取り組みに活かしていただきたい」との挨拶があ

った。

15時半より、明日の授業者である齊藤あやめ研究者の指導案を基に、国際武道大学合気道部の協力を得て検証をしながら入り身投げの指導法確認がなされた。菅原繁研究者より「取りは社交ダンスの逆向きの位置と指導した方がイメージしやすいのでは」とのやわらかい意見も出され協議は進められた。また、日野皓正研究者より各研究者に対し、「安全上の注意事項も指導の手引に盛り込みたい。したがって明日の実践研究では、その点も検討・検証いただきたい」との意見が出され初日を終了した。



指導法確認の様子

□2日目（15日）

昨日の記録的な大雪と早朝からの大雨と強風により、予定していた興津中学校生徒17名の来館が困難となったため、急遽、国際武道大学合気道部8名の協力を得て、実技研究（模擬授業）が実施された。

齊藤研究者により初めに逆半身片手取り四方投げの模擬授業が行われた。単独で受けの動作を行う指導では「2 呼吸のペットボトルを持っていると思ってください。3 呼吸、4 呼吸…限界になったら崩れるように」等体育授業ならではの指導内容であった。

次に片手取り入り身投げの授業と続いた。指導中、受けの協力者からほぼ静止した状態での崩れは怖いとの指摘があった。この点も工夫が必要であるとの認識から研究者より様々な意見が提示された。続いての転換足指導では、受けが取られた自分の手を見ながら取りの周りを回るゲーム的な要素も加えられ、受けと取りの動きを分け、段階的な指導がなされた。



齊藤研究者による呼吸法の授業

昼食をはさみ、片手取り第一教の授業がなされた。予め膝を着く受けを行う段階的指導がなされており、安全面の配慮が伺える。最後に呼吸法の授業が行われた。車のハンドル、手形、赤い紐等手作りの補助具を使い、口頭での説明を省き、段階的に呼吸法の動きに到達できるよう非常に工夫された授業内容であった。

続いて、指導書作成に向けて、実技研究の検証に入った。四方投げにおいて、手首を持つ位置を確定させたい。入り身投げにおいては、受けの歩み足をしっかり行うよう手引に明記させたい、受けが崩れたら取りの動作は終了とし受けは受け身に入ったほうがよい、崩れたままだと安全な受身が取りづらいので、受けは一步踏み出してから受身をとるとの説明がほしい等安全に配慮した様々な意見が飛

び交い2日目を終了した。

□3日目（最終日）

昨日に続き手引作成に向け、実技の検証を行った。相半身片手取り第一教の指導法研究では、熊澤美裕紀研究者より、「手引書に指導法を細かく掲載するとそれに縛られてしまう。技の一番伝えたい部分だけ掲載し後は教員に任せたいほうがよい」、齊藤氏は、「DVD と手引き書の冒頭に技の完成形を載せると合気道を知らない教員でもイメージがしやすい。さらに DVD では生徒とともに授業中試聴する教材映像と、教員だけが観る模擬授業の映像があれば理想である」との意見を述べた。加えて生徒がわかりやすく、楽しく技が学べるための指導書の作成をお願いしたいとの感想があった。植芝理事より「より現場の先生の意見を取り入れ手引書を作成したい」との挨拶があり研究事業のすべてを終了した。



研究者

| | |
|----------|--------------------|
| 植芝 充央 | 合気会 理事・本部道場 道場長代行 |
| 熊澤美裕紀 | 明治薬科大学数理学研究室 専任講師 |
| 齊藤あやめ | 羽村特別支援学校 教諭(保健体育科) |
| 菅原 繁 | 合気会 指導部師範 |
| 栗林 孝典 | 合気会 指導部師範 |
| 金澤 威 | 合気会 指導部師範 |
| 鈴木 俊雄 | 合気会 指導部指導員 |
| 日野 皓正 | 合気会 指導部指導員 |
| オブザーバー | |
| 立木幸敏 | 国際武道大学准教授 |
| 合気会事務局 | |
| 藤本 光海 | 合気会 総務部 |
| 日本武道館事務局 | 2名 |